



# 素案を作成しました 「行財政システム 再構築プラン」

～素案に対する皆さまの意見を募集～

先月号までにお知らせしたとおり、「当別町行財政システム再構築プラン」策定にあたり、素案ができる前の段階から皆さんの意見を反映させるために、町内の各団体が参加したワークショップや世代別のグループインタビューを行いながらプラン作りを進めてきました。

現在、3月のプラン完成に向けて、素案に対する意見を広く募集しています。多くの意見をお寄せください。

素案をご覧になりましたか？

世帯には素案の概要版を配付

素案本編は主な公共施設・

町ホームページで閲覧可能

12月中旬に、「行財政システム再構築プラン（素案）」の概要版を各世帯に配布しました。

概要版ではなく本編が欲しい方や概要版がなくなってしまった方などは、次の場所でご覧、配付をしています。

◆閲覧、配付場所

- ・役場企画部企画課
- ・太美出張所
- ・ゆとろ
- ・総合体育館
- ・公民館

◆町ホームページ

- ・西当別コミュニティセンター

## 素案に対する意見募集！

締切りは1月14日（金）



住所、氏名（団体の名称）を記載の上、次の方法で提出してください。様式は自由です。住所と氏名を除き提出いただいた内容について公表を予定しています。

◆提出方法、場所

- ・閲覧場所に設置の投函箱
- ・郵送 〒061-0292 白樺町58番地 役場企画部企画課
- ・ファックス ☎25-5555
- ・Eメール（※添付ファイルによる提出はご遠慮願います。）

( [public@town.tobetsu.hokkaido.jp](mailto:public@town.tobetsu.hokkaido.jp) )

( <http://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/> )



## ◆基本方針◆

### ① 策定の背景（要旨） なぜ策定するか？

これまで行政改革に取り組んできましたが、長引く景気の低迷による歳入の伸び悩みなどにより、危機的な町財政を抜本的に立て直すことが求められている。

社会経済情勢が急速に変化する中、少子高齢化を見据え、分権型社会に対応し自立した魅力ある地域社会の実現を目指すために、これまでの行政主導のシステムから脱却する必要がある。

— 緊急の課題 —

住民参加のもと住民と行政が協働により、簡素で効果的、効率的な行政サービスのあり方を再構築して、住民の満足度の向上がより図られる新しい行政システムを確立する必要がある。

### ② 再構築プランで目指す基本方向

支出抑制のみが目的のプランではありません。

住民と行政が対等な立場で連携し、住民サービスの維持向上を目指す「新たな支え合いの仕組み（しくみ）」

簡素で環境変化に対応できる行財政運営の確立と財政基盤の健全化

再構築プランの期間  
平成17年度～20年度（第4次総合計画の期間）

### ③ 再構築のための3つの視点

従来の行政の考え方を改めます。

- ・ゼロ・ベースからの再構築
- ・コスト意識の徹底と成果志向
- ・施策の重点化と民間能力の活用

## ◆実施計画◆

### ① 具体的取り組み事項（161項目） 平成20年度までに取り組む事項！

住民参加の推進

① 協働の仕組みづくり～住民提案を基にした協働の指針づくりなど

② 活動支援と環境の整備～協働ネットワークの整備など

③ 人材の育成・啓発～人材育成基金の活用など

④ 情報の共有～意見公募、住民参画制度の導入など

事務事業の見直し

① 業務の効率的な執行と町民サービスの向上～電子申請システムの開発、老人ホーム管理業務の民間委託など

② 公共施設の再編と管理運営方法の見直し～保育所の再編、小中学校・幼稚園の統廃合など

③ 行政サービスの再構築～総合交通体系（バス路線網のあり方）の検討など

④ 公共事業の見直し～新規の施設建設事業の抑制など

行政組織の見直し

① 行政組織の見直し～部・課の統廃合など

② 定員管理の見直し～定員管理適正化計画の策定など

③ 職員の意識改革～自己申告制度の実施など

④ 人件費の抑制～職員の給与抑制など

財政基盤の健全化

① 歳入確保に向けた取り組み～徴収体制の強化、使用料等の見直しなど

② 経常収支比率の改善～経常経費の抑制など

③ 公債費管理の適正化～公債費の抑制など

④ 基金の確保～財政調整基金の積立

### ② 計画期間における重点施策

9項目の重点施策に取り組めます！

目指す行財政の再構築は、ただ単に経費の削減や歳入の増収策だけが目的ではありません。住民と行政の意識改革を図り、適切な役割分担のもとで、協働による取り組みを推進し『住民サービスの維持向上のための「新たな支え合いの仕組み」づくり』『簡素で環境変化に対応できる行財政運営の再構築』を目指すものです。

また、その実現により、第4次総合計画の推進基盤を確立しながら施策の重点的な展開を図り、あわせて、当別町に潜在する様々な地域資源に付加価値をつけ、住民とともに当別町という地域の価値をより高めていくことを目指します。

#### 重点施策

- ① 美しいまちづくり
- ② 総合交通体系（バス路線網のあり方）の確立
- ③ 情報通信基盤の整備
- ④ 子育て支援の推進
- ⑤ 少子高齢化に対応した健康づくりの推進
- ⑥ 農業生産組織及び農産物加工・開発への支援
- ⑦ 文化創造と情報発信拠点の創出
- ⑧ 北海道医療大学との連携と商店街の活性化
- ⑨ 都市計画事業の推進

### ③ 目指す財政目標

平成20年度までに22億円の財源不足を解消！

平成20年度までの財政目標を立てプランの具体的な取り組みで不足分の解消を図ります。

### ④ 推進体制

進捗状況を広く公表！

行財政システム再構築推進本部では「具体的取り組み事項」の進捗状況について、毎年度、取りまとめを行い、結果については、広報誌やホームページで広く公表します。